「学校教育についてのアンケート」の集計結果について

冬至の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。平素より本校の教育活動に温かいご 理解とご協力をくださり、厚くお礼申し上げます。

さて、「学校教育についてのアンケート」へのご協力、大変ありがとうございました。結果につきまして、 保護者の皆様にお知らせいたします。皆様からいただいたご意見を参考にしながらこれからも、より良い学 校をめざして一層努力してまいりたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

1 回答率 87%

2 アンケート結果

0%

40%

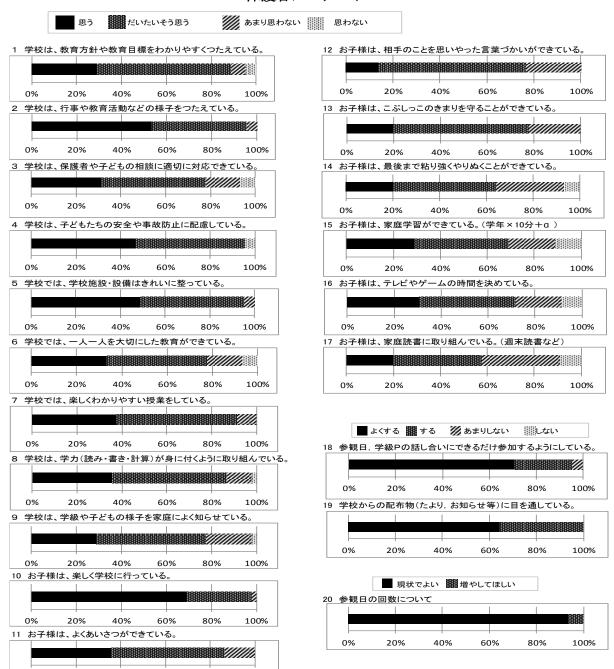
20%

60%

80%

100%

保護者アンケート



3 授業・学習などについて

学力向上のために授業実践や職員研修に積極的に取り組んでいます。岡山型学習指導のスタンダードをもとに、めあてを子どもたちと考え、自力解決やペア・グループ学習を取り入れ、まとめやふりかえりをする授業を実践しています。 授業の中では、少人数を生かして一人一人に応じた個別指導も行っています。また、読書を推進していくために読書貯金カードや週末読書をする活動を設け取り組んでいます。

家庭学習については、家庭学習の手引きを利用して「10分×学年」+ α (自主学習)に力を入れ、ほとんどの児童が取り組めています。特に自主学習(予習・復習)では、学年に応じて取り組み例を示してその向上に努め、内容も充実してきています。また、がんばっている児童のノートの紹介をしたり、掲示をしたりする場を設け、子どもたちの意欲の向上も図っています。

今年から市内統一の連絡帳を活用し、家庭学習の時間、内容、次の日の準備、テレビの視聴時間などをチェックする 取り組みも行っています。これからも、復習や予習、次の日の準備をして気持ちよく朝が迎えられるように、ご家庭で も声かけをしていただきたいと思います。一方で、ゲームやテレビの視聴時間については、約束を決めている児童が少ないという結果になっています。家庭での時間を上手に使っていくための工夫や取り組みが必要だと感じています。

4 生活面について

学校としては、あいさつについては、ほとんどの児童がよくできていると感じています。児童会でもあいさつ運動を 行っており、今後も継続して取り組んでいきます。学校に来られた方が「気持ちの良いあいさつができる。」とほめてく ださっています。引き続き、誰にでも自分から先に気持ちの良いあいさつができるよう取り組んでいきます。

言葉づかいについては、「ふわふわ言葉を使おう」などを週目標にあげて取り組んでいます。また、人権集会でクラスでの取り組みの発表をしたり、道徳や教科の授業の中で扱ったりしています。しかし、まだまだ十分とは言えないので、これからも継続して指導をしてまいりたいと考えております。ご家庭でのご協力、よろしくお願いします。

児童に対しては、学期ごとに生活アンケートや教育相談などを行い、受容と共感での関わりに努めていき、その様子を保護者の皆様に発信していくことを継続して行い、全職員で児童一人一人に関わっていきたいと思います。また、安全面や生活面につきましても、引き続き職員間で報告・連絡・相談を徹底し、早期発見や早期対応に努めていきたいと思います。

5 自由記述欄に書かれている御意見について

○東粟倉小学校のよいところについて、たくさんのご意見をいただきありがとうございました。

- ・アットホームな感じの雰囲気がとてもいいと思います。
- ・いろいろな面でこころよく対応してくださるのでありがたいです。
- ・連絡帳や電話で学校の様子など知らせて下さり、ありがとうございます。
- ・子どもたちが楽しく学校生活が送れるようにいろいろな楽しい行事があり、いいと思う。
- ・子どもたち一人一人ていねいに勉強を教えていただけるのでありがたいと思う。
- ・子どもたちと先生が一緒に遊んでくれるのがありがたいです。
- ・学習面もですが心のサポートをしていただき、子どもも安心して学校に行っています。
- ・先生方が親しみを持って話ができるので、相談しやすいと思います。
- ・先生が行くべき方向にしっかりとひっぱってくださるのでありがたいです。等

○これから力を入れてほしいところ等についてお寄せいただいたご意見について、学校としての考えです。

保護者の方からは、子どもたちに「教育相談の充実」「他者とのコニュニケーションづくり」など、学校本来の教育活動をしっかり着実に進めていってほしいという思いが寄せられました。

「教育相談の充実」につきましては、学期ごとに生活アンケートや教育相談の機会を設けておりますが、さらに日々の生活の中で子どもたちとコミュニケーションを多く取り、思いを共有していきたいと考えています。これからも子どもたち一人一人を大切にし、また、一人一人の実態に応じた教育相談やハートポストの取り組み等に努力してまいります。「他者とのコミュニケーションづくり」につきましては、幼小中間や地域との交流などをより密にして、子どもたちが広い視野で物事を考え、自分の考えをしっかり伝えていく経験ができるように努めていきたいと考えています。

教職員に対しては、「優しさと厳しさ」が求められていることを実感しています。応援してくださる気持ちが伝わる内容が多くあり、感謝しております。

今回いただいた評価やご意見をもとに、職員全体で話し合い、よりよい学校づくりに努めてまいります。今後とも、本校の教育に対するご意見を遠慮なくお寄せください。また、温かいご理解、ご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

